

ファイアーブランケット

再使用禁止

禁忌・禁止

再使用禁止

【使用目的・効能又は効果】

- 熱傷部位を冷やし、湿潤を保ち、熱傷の進行を止め、外傷を最小限にし、汚染を防止するために用いる。

【形状・構造及び原理等】

製品名	76x91	76x91P	152x185
製品番号	WJB3630	WJB3630P	WJB7260
サイズ	76x91cm	76x91cm	152x183cm
重さ	2.55kg	1.78kg	8.3kg
			
製品名	152x185P	183x244	
製品番号	WJB7260P	WJB9672	
サイズ	152x183cm	183x244cm	
重さ	5.8kg	11.8kg	
			

- 水ベースのウォータージェルが、熱傷部の熱を吸収することによって、熱傷を冷却する。

【原材料又は構成部品】

- 主成分：純水
- 成分：ウール
キサンタンガム
グリセリン

【使用方法】

1. 緊急事態に備える



- 目に付く場所に置く
- 関係者に場所 / 使い方を周知徹底する。
- 火災が生じたら、速やかに行動する。

2. ファーストエイドに



- 熱傷者をに横たわせる。
 - 衣服は脱がさない
 - 着衣のまま、ブランケットを熱傷部分に被せる。

- ブランケットを体にぴったりつけ、空気をのがす。
- 衣服を通してジェルを浸透させる。
- ブランケットに包んだまま熱傷者を医療機関に搬送する。

別紙 1 3. 消火に



- 小さな火災はブランケット【原材料又は構成部品】被せて消火する。

4. 炎や炎熱からの避難用に



- 体全体をブランケットで覆い、炎から身を守る。
- 火災現場から避難する時はブランケットを払って、火の粉や炎を避ける。
- ケースに残ったジェルはブランケットが覆いきれない皮膚や靴にかける。

【使用上の注意】

- 化学物質による熱傷にはウォータージェルを使用前に該当の化学物質を予め除去しておくことが望ましい。
- 水反応性化学物質には適用しないこと。
- 通電している電気機器に接触している傷病者には適用しないこと。
- パウチが開いていたり、損傷していたら、使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び有効期間等】

- 室温にて保管
- 有効期限：パウチパックかケースに表示

【包装】1個単位

【主要文献及び文献請求先】

アコードインターナショナル株式会社

【製造販売業者の名称及び住所】

製造販売：アコードインターナショナル株式会社
151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-9-4
TEL: 03-3299-6751 FAX: 03-3299-6752

製造：ウォータージェル テクノロジーズ社
Water-Jel Technologies, LLC (米国)